

活用のポイント

このページでは、各章で学習した結果をもとに、家庭でも環境を保全する取り組みについて話し合い、実践をしていこうとする気持ちを育てる。どのようなことについて話し合い、実践していったらよいかについて、吹き出しの内容を活用するとともに、参照ページに戻って振り返らせ、実践の意欲を高めるようにしたい。

活動例

自分の家で実践したいことについて話し合う。

- ・吹き出しを参考に、取り組み方について考える。



家庭で話し合うときの場や、方法について話し合う。

- ・いつ、どこで等、話し合いの計画を立てる。



家庭で取り組んでいくための計画表を作る。



各家庭で実践した記録をもとに話し合う。

5. 環境を守るために 家庭で話し合おう

☆お金がらちゃんをリサイクルに出そうね。
・ペットボトル
・紙おトイレ
・アルミカンやスチールカン
・牛乳パック
・新聞紙・ダンボール
P7～

☆おんないをへらすようにしましょう！
・のこさない
・料理のくふう
・たいひ作り
P10～

☆電気をせつやくしよう。
・こまめに消す
・たいき電力がつかからないようにくふうする。
P26～

☆ゴミを少しでもへらすくふうをしよう。
・古い物やいれものを持って買い物に行く。
P5

☆水をせつやくしよう。
・ふるの残り湯を利用しよう。
P18

☆ものを大切に使うことも必要だね。
・こわれたらなおそうよ。

☆おんないを買わないくふうをしないね。
P12

※各参照ページにもどって読んでみよう！

さっそく実

資料

家庭によっては、話し合いの場をもったり、家族で取り組むような計画が実践できない場合がある。できるだけ協力をしてもらえるように、教師の側からもお知らせ等で、実践への理解・協力を求めていくようにしたい。また、自分ひとりでも進んで家庭でも実行できるように、各児童に配慮していくようにしたい。

活用のポイント

このページでは各章で学習したことをいかに校内で実践していくかについて話し合い、5年生でも引き続き環境問題について学習していこうとする気持ちを育てる。話し合いの内容については吹き出しを参照にし、地域へも働きかけを行い環境の改善を図るなど、社会環境にも意識の目が向けられるようにしていきたい。



活動例

学校で取り組みたいことについて話し合う。

- ・吹き出しを参考に取り組みについて考える。



実践していくための方法を考え、具体的な計画を立てる。

(働きかけ)

- ・校内放送
- ・委員会
- ・ポスター

等



実践の記録をもとに、取り組みを浸透させる方法について話し合う

行しよう!

5年生になっても
まだまだやるべきことは
たくさんあるよ〜!
さあ、がんばろう!

資料

地域等に働きかける場合のマナー等については、確実に事前指導をする。また、ポスターによる働きかけ等を考えたとき、その後始末などで、環境問題で学習したことが活かせるように配慮する。ホームページやインターネットによる発信については、事前にその方法や内容について必ず指導・配慮する。